

## 2024年3月期第1四半期

### 決算説明資料

すべての人に最高の余暇を

円谷フィールズホールディングス株式会社  
東証プライム市場 証券コード 2767

2023年8月

(単位：億円)

連結P/L	2023年3月期		2024年3月期		
	1Q	通期	1Q	対前期増減率	通期予想
売上高	82.4	1,171.2	303.3	+268.0%	1,230
売上総利益	32.7	253.2	53.9	+64.5%	—
販売管理費	30.9	143.7	33.6	+9.0%	—
営業利益	1.8	109.5	20.2	+986.0%	120
経常利益	2.9	112.1	21.8	+650.4%	122
親会社株主に帰属する 当期純利益	△2.0	82.2	13.8	(15.9億円増)	85

※ 千万円未満は切り捨てて表示しています。

# 2024年3月期 1Q[連結B/S、連結C/F]

TSUBURAYA FIELDS HOLDINGS

(単位：億円)

連結B/S	2023年3月末	2023年6月末	対前期増減額
流動資産	588.6	595.8	+7.2
固定資産	220.2	237.1	+16.8
<b>資産合計</b>	<b>808.9</b>	<b>833.0</b>	<b>+24.1</b>
流動負債	304.8	318.7	+13.8
固定負債	85.8	87.3	+1.5
<b>負債合計</b>	<b>390.7</b>	<b>406.1</b>	<b>+15.3</b>
<b>純資産合計</b>	<b>418.1</b>	<b>426.9</b>	<b>+8.7</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>808.9</b>	<b>833.0</b>	<b>+24.1</b>

連結C/F	2023年3月期		2024年3月期	対前期増減額
	1Q	通期	1Q	
営業キャッシュ・フロー	△47.5	125.6	△4.3	+43.2
投資キャッシュ・フロー	△9.7	△76.4	△10.9	△1.1
財務キャッシュ・フロー	△18.9	△7.2	△16.4	+2.4
現金及び現金同等物の増減額	△76.2	41.9	△31.6	+44.5
現金及び現金同等物の期首残高	323.0	323.0	364.9	+41.9
現金及び現金同等物の期末残高	246.7	364.9	333.2	+86.4

※ 千万円未満は切り捨てて表示しています。

(単位：億円)

事業セグメント別P/L		2023年3月期		2024年3月期		
		1Q	通期	1Q	対前期増減率	通期予想
コンテンツ&デジタル事業セグメント	売上高	29.1	145.3	31.3	+7.6%	180
	営業利益	10.3	43.7	7.8	△24.4%	60
PS事業セグメント	売上高	48.5	1,008.0	269.7	+455.3%	1,040
	営業利益	△8.6	77.1	18.8	(27.4億円増)	80
その他	売上高	5.7	23.0	4.0	△29.4%	-
	営業利益	0.1	0.7	0.0	△46.0%	-
調整額	売上高	△0.9	△5.2	△1.7	-	-
	営業利益	△0.0	△12.1	△6.5	-	-

※2022年10月3日付で実施した持株会社体制への移行に伴い、前第3四半期連結会計期間より、従来の単一セグメントから、「コンテンツ&デジタル事業」、「PS事業」の2つの報告セグメントに変更しています。

この変更を受け、過年度の数値を一部変更しております。なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第1四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成しています。

※千万円未満は切り捨てて表示しています。

	2023年3月期		2024年3月期	
	1Q	通期	1Q	対前期 増減率
<b>コンテンツ&amp;デジタル事業セグメント</b>	(単位：億円)			
売上高	29.1	145.3	<b>31.3</b>	+7.6%
営業利益	10.3	43.7	<b>7.8</b>	△24.4%

**円谷プロダクション**

国内MDライセンス収入	4.9	17.6	<b>5.4</b>	+9.4%
海外MDライセンス収入	8.5	60.7	<b>9.5</b>	+11.5%
うち中国	7.4	54.7	<b>8.5</b>	+15.7%
MDライセンス収入合計	13.4	78.4	<b>14.9</b>	+10.7%
映像事業収入	5.2	23.1	<b>4.3</b>	△18.1%

**<MDライセンス>**

国内外ともに前年同期を上回り推移

(国内) 国内MDライセンス収入は増収

- ー 55周年を迎える『ウルトラセブン』関連商品
- ー 『グリッドマン』関連商品

(海外：中国) MDライセンス収入は、前年同期を上回って推移

- ー テーマパーク展開を通じてウルトラマンへの接点増
- ー 玩具はもちろん、ほかの商品販売も好調に推移

**<映像事業>**

昨年に公開された映画『シン・ウルトラマン』の収益貢献が剥落したことから、当第1四半期の映像事業収入は微減

		1Q(4-6月)	2Q(7-9月)以降	→ 2024年3月末
国内		映像、テーマパーク、イベント 各種施策への プロモーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>映像 新テレビシリーズ『ウルトラマンブレーザー』放送開始</li> <li>テーマパーク 西武園ゆうえんち内にアトラクション『ウルトラマン・ザ・ライド』オープン</li> <li>イベント 『ウルトラヒーローズEXPO2023 サマーフェスティバル』開催</li> <li>イベント 『TSUBURAYA CONVENTION』開催予定</li> </ul>	
		「ウルトラセブン」関連商品/「グリッドマン」関連商品等販売順調でMD収入増		
海外	中国	<ul style="list-style-type: none"> <li>テーマパーク 中国・大連 大連海昌発現王国内にウルトラマンエリア</li> <li>テーマパーク 中国・成都 成都歡樂谷内にウルトラマンエリア</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>来年度まで10か所にウルトラマンエリア開設予定</li> <li>ASEAN地域にも開設を検討中</li> </ul>
	ASEAN	プロモーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>映像 『ウルトラマンブレーザー』サイマル配信</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>シンガポールに現地法人開設予定</li> <li>11月の大規模イベントでASEAN地域に向けた新商品を発表予定</li> </ul>
		玩具はもちろん他の商品販売好調に推移し、前年同期を上回り、MD収入増		
	北米	米国・ロス TSUBURAYA FIELDS Media & Pictures Entertainment, Incを設立	2024年大型CGアニメ映画公開に向けてライセンスと共に関係市場戦略協議を進める	



ニュージェネレーションシリーズ第11作目  
「ウルトラマンブレーザー」7月8日(土)放送開始

中国ならびにASEAN地域で  
現地語による吹替版のサイマル配信開始&商品展開

- ✓ 第1話の放送・配信直後「#ウルトラマンブレーザー」  
Twitter(現「X」)で世界トレンド1位にランクイン
- ✓ 7月末時点でYouTube配信再生数**740**万回(前作の約7倍)

	2023年3月期		2024年3月期	
	1Q	通期	1Q	対前期 増減(率)
<b>PS事業セグメント</b>	(単位：億円)			
売上高	48.5	1,008.0	269.7	+455.3%
営業利益	△8.6	77.1	18.8	(27.4億円増)

## 販売実績

パチンコ販売	0.2万台	15.1万台	4.2万台	+4.0万台
パチスロ販売	0.8万台	6.8万台	1.7万台	+0.8万台
合計	1.1万台	21.9万台	6.0万台	+4.9万台

※千万円未満は切り捨てて表示しています。  
※千台未満は切り捨てて表示しています。

## <当社グループ1Q実績>

パチンコ1機種、パチスロ1機種 合計6.0万台を販売

- パチンコ  
『P コードギアス 反逆のルルーシュ Rebellion to Re;surrection』  
『新世紀エヴァンゲリオン ～未来への咆哮～』(再販)等
- パチスロ  
『L バルセルク無双』等



©SUNRISE / PROJECT L-GEASS Character Design ©2006-2017 CLAMP・ST  
©SUNRISE / PROJECT L-GEASS Character Design ©2006-2018 CLAMP・ST  
©Bandai Namco Sevens Inc.  
販売ブランド/ヒステイ

©三遊堂本部(スタジオ我闘) / 白泉社(ヤングアニマル)  
©三遊堂本部(スタジオ我闘) / 白泉社 / BERSERK FILM PARTNERS  
©三遊堂本部(スタジオ我闘) / 白泉社 / バルセルク製作委員会  
©コエテックセブンス  
販売元 / 株式会社ニューギン



## 【2024年3月期 パチンコ・パチスロ主な販売タイトル】

		上半期	通期計画
		1Q(4-6月)	2Q以降
パチンコ	コードギアス 反逆のルルーシュ *1	P 百花繚乱	7機種
	ベルセルク無双 *2	P 新世紀エヴァンゲリオン ～未来への咆哮～ SPECIAL EDITION	
	新世紀エヴァンゲリオン ～未来への咆哮～ (再販)	⋮	
	ウルトラマンティガ (ライト) *3	Coming soon	
		4.2万台	
パチスロ	L ベルセルク無双	S 織田信奈の野望 全国版	9機種
	モンスターハンターワールド:アイスボーン™ *4 (再販)	⋮ Coming soon	
		1.7万台	
合計		6.0万台	

\*表上の商品名を一部省略して記載しております

\*1…P コードギアス 反逆のルルーシュ Rebellion to Re;surrection

\*2…P ベルセルク無双 異府魔道ver.

\*3…ぱちんこ ウルトラマンティガ ウルトラ超光ライトver.

\*4…パチスロ モンスターハンターワールド:アイスボーン™

【2023年5月公表 中期経営計画の施策の当1Qの状況】

成長力

コンテンツ&デジタル事業:『中国・ASEAN地域での円谷ブランドの確立』  
『ウルトラマンをはじめとする各コンテンツの展開をダイナミックに推進』

映像作品による認知度向上

7月よりスタートした新TVシリーズ『ウルトラマンブレーザー』を中国・ASEAN地域では初めて国内と同タイミングでのサイマル配信(現地語による吹替版)を開始。

テーマパークでの接触機会の拡大

5月に大連海昌発現王国、6月に成都歡樂谷内にウルトラマンエリアがオープンし、いずれも予想を超える盛況。

各国文化に合わせた商品群の展開

『ウルトラマンブレーザー』配信に合わせてアジア地域でも日本国内と同時期に関連商品が一斉に販売開始。毎年11月開催大規模イベントでASEAN向け新商品を発表予定。

収益力

PS事業:『ディストリビューターとしてホール、メーカーの間に立ち、ファンに対して健全なレジャーを提供』

当1Qは合計6万台を販売。2Q以降、人気シリーズのスマート遊技機を含め、バラエティに富んだパチンコ6機種・パチスロ8機種を販売準備中。すでに現時点において販売した機種はすべて完売。

# TSUBURAYA FIELDS HOLDINGS

## 免責事項

本資料に掲載されている当社の計画、戦略、予想等は、すでに確定した事実を除き、潜在的リスクや不確定要素を含んでおり、その内容を保証するものではありません。

潜在的リスクや不確定要素には、当社グループの事業を取り巻く経済環境、市場における競争状況、取扱商品等が考えられますが、これらに限るものではありません。